

進路だより

スキルアップ

第7号

青森県立八戸高等支援学校 進路指導部 令和7年11月 7日発行

就労選択支援事業について 令和7年10月より法改正により実施

就労選択支援保護者説明会について10/8（水）〔1・2年保護者対象〕

就労選択支援事業について「本事業の概要と本校の就労選択支援計画について」を題に話をしました。本校の進路指導の状況から計画を立て、お伝えさせていただきました。本事業についての理解を進めていただきたいと考えております。欠席者については、資料は学級担任から配布されることになっております。また、説明会当日の動画も学びポケットにURL、QRコードを提示しております。必要に応じて、御確認いただければ幸いです。

八戸高等支援学校 就労選択支援関係機関説明会10/22（水）

本校で標記説明会を実施しました。八戸就労支援団体ネットワーク会議運営委員（就労選択支援事業所）より「就労選択支援事業に係る三八地区の状況と実施について」や八戸市障がい福祉課より「就労選択事業に係るサービス利用申請について」、本校からは、「生徒在籍の状況と就労選択支援実施計画について」を相談支援事業所等に向け話をさせていただきました。また、本校生徒が在籍する市町村役場担当者も出席されました。

本事業の改定に示されている「障害者の多様な就労ニーズに対する支援及び障害者雇用の質の向上の推進」に向け、全国各地でモデル事業として先行的に実施され、それぞれの地区にあった形を構築しております。三八地区においても実施の方向性や体制が定まってきました。

本校生徒が在籍している頃から、進路選択における有効なサービス（アセスメント）を受けることができるよう学校でも支援していければと思っております。

保護者の皆様におかれましては、本校の進路指導について御理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【産業科3学年・産業現場等における実習】

一般事業所

私は前期に引き続き、病院内の厨房補助の仕事を行いました。前期は人参を切る作業で包丁の扱いにあまり慣れていないのでスピードが遅いことが気になっていました。後期は周囲の様子を見ながらスピードを合わせることを意識し、作業が遅れないように気を付けました。ここで就職したいと考えていたので、実習に行く前から規則正しい生活を心がけ、体調や気持ちを整え、最高の状態で実習できるようにしました。

職場では明るく笑顔で挨拶や返事をし、職員の方のお話は目をみて頷きながら話を聞くようにしました。就職に向けてまだ足りないところがあります。卒業後はグループホームから通勤するので①時間を見ながら行動すること②一人で生活する力をさらに付けること③有意義な休日の過ごし方を身に付けることです。夢を叶えるために学校生活も頑張っていきたいです。



就労継続支援 A 型

実習では朝8時に出勤し、パンをお店に運んだり、店内に商品を並べたりしました。気を付けたことは運んでいる時に商品を落とさないように細心の注意を払ったことです。また、前期の実習で作業の説明を受けているときにメモをとらず注意をされたことがありました。今回の実習ではメモをとることや、職場の人と会話をするときは目を見て話を聞くことを心がけました。自分が一生懸命作業をすることで新しい仕事を与えられ、職場の人に認めていただけた気がしました。ここで就職できるように学校生活も頑張っていきます。



【普通科3学年・産業現場等における実習】

《一般事業所》

＜実習した生徒の感想＞

私は、除草作業、洗車作業、搬送作業等をさせていただきました。洗車作業では、とりづらかった砂埃の汚れも洗剤をたっぷり使ってスポンジで擦ると汚れが落ちることが分かりました。周りの方に作業内容を自分から聞くことができず、はじめのうちは一人でうろうろしてしまいました。これからは、しっかりと指示を聞き、周りを見て作業に取り組みたいと思います。



＜実習先から＞

前回の実習と比較して、作業時間になったら自ら行動する等、社会人としての意識が芽生えつつあると思いました。今後は、一層社会人生活に向けて作業に必要な情報のメモを取るよう努めてもらえればと思います。

《就労継続支援 A 型》

＜実習した生徒の感想＞

しいたけの芯切りや収穫等をさせていただきました。芯切りでは、軸を切って用途ごとに分けました。ハウスでは6センチメートル以上のしいたけを収穫する作業をしました。忘れ物や時間を守れないことがあったので、確認するようにしました。働くためには衛生や時間を守ることが大事だと分かりました。学んだことを今後学校や家庭生活にいかしたいと思います。



＜実習先から＞

まじめで意欲的に作業に臨んでいました。虫や泥等が気になったようで集中が途切れて継続できない場面もありました。周囲とのコミュニケーションは良好で、協力し合って作業できていました。

《就労継続支援 B 型》

＜実習した生徒の感想＞

薪運びやにんにくの皮むき、車両洗浄等をさせていただきました。初めてにんにくの皮むきをして、むきすぎてしまいました。むきすぎないように気を付けたいと思います。今回も洗車作業ができて楽しかったです。卒業後は作業を速くするために物の配置をやりやすいように工夫したいと思います。



＜実習先から＞

実習初期は緊張もありましたが、あいさつや報告を丁寧に行い、指示理解や作業への関心も高く取り組めていました。分からないことを確認し、工夫する姿勢も見られました。失敗を気にし過ぎる面もありますが、積極的で成長が期待できます。

《生活介護》

＜実習した生徒の様子＞

実習では、洗濯物たたみや肥料作りの作業、余暇活動では、カルタ、ウォーキング、ドライブ等を行いました。個室で過ごす時間も多かったようですが、活動の時はみんなと一緒に楽しく参加できました。最初は緊張した表情だったのが、実習を重ねるうちに笑顔が多く見られました。



＜実習先から＞

小さい頃の様子を知っている職員も多く、当時は施設に入れなかったり、初めての活動は固まってしまったりしていたのが、実習ではそのような様子は全くなく、大きな成長を感じました。

